

要予約 無料法律相談

3月19日(水)14時~15時半
 ●担当/山口第一法律事務所
 横山 詩士 弁護士

4月28日(月)14時~15時半
 ●担当/山口第一法律事務所
 内山 新吾 弁護士

●場所
 生協ふれあい会館2階「相談室」
 ☎0836-34-2510



健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる

医療生協健文会現勢 2025年1月31日現在

- 組合員…………… 18,907人
- 出資金額…………… 603,623,000円
- 平均出資金額…………… 31,926円
- 支部数…………… 23支部
- 登録班数…………… 191班

住所変更等ありましたら、
 まちづくり組合員活動支援部までご連絡ください
 〒755-0005 宇部市五十目山町16-23
 TEL 0836-33-6644 FAX 0836-33-6651
 https://www.kenbunkai-yamaguchi.jp

●発行 医療生活協同組合健文会
 ●発行責任者 専務理事 山村 義晴

定款地域(活動する地域)・・・山口県全域

健文会創立50周年 記念式典・講演会開催



1946年
 戦前、無産者診療所の活動をして
 いた医師たちが労働者、農民、
 勤労市民などの民主的大衆組織と
 結びついて民主診療所を開設。

誰もが健康で 居心地よく くらせるまちづくりへの挑戦
 医療生活協同組合健文会「創立50周年記念」講演会・式典
 いのちの平等を求めて50年 ともにつなごう未来へ
 日時 2025年2月11日(火・祝) 9時~12時 場所 とうきょう水ホール
 <主催> 医療生活協同組合健文会 <後援> 宇部市



開会のあいさつをする 上野理事長



講師 南医療生協 常務理事 杉浦直美さん

当日の会場の様子

51年目がはじまりました。ともに組合員として事業の質を高め、より多くの個人・団体とも力を合わせ、住みやすいまちづくりに挑戦しましょう。

お楽しみ企画として、全員参加(1チーム6人)のクイズを実施。上位5チームには豪華景品ということで大いに盛り上がりました。山村専務理事の閉会挨拶で締めくくりました。

● 最後はお楽しみ企画

獲得できたと確信しました。

● 協同の力です

愛知県の南医療生協・常務理事 杉浦直美さんに「南医療生協の協同の力で事業づくり・まちづくり」の講演をしていただきました。一人ひとりを尊重し力を信じて、さまざまな組織ともつながって地域をつくらせていることもパワフルな報告でした。参加者の各々が今後のとりくみにいかせるものを獲得できたと確信しました。

● まずは50周年の歩みを

上野理事長の開会挨拶につき、事業所や地域活動の50年を振り返る動画上映。歩みのなかに身を置いていた人も、歴史をはじめて知る人も、50年の軌跡をかみしめるひとときになりました。

医療生協健文会創立50周年記念行事が2月11日ときわ湖水ホールで開催され、190名の地域組合員・職員組合員が参加しました。



健文会創立50年。これまで健文会の発展に努めてきた組合員に、これまでの想いや今後の健文会に期待することについて応えていただきました。

岬支部 木村 和彦さん

1996 ~ 1999年山口で出稼ぎをしていたころに宇部協立病院と出会いました。2004年1月1日鹿児島県から移住して21年間の付き合いになります。両親とも世話になり命の恩人でもあります。職員が仕事に誇りをもてる環境づくりを期待しております。

山口支部 大山 朝子さん

私は健文会の組織を理解しないまま入会しましたが、趣味を活かした班会に参加したり、ひよんなことで運営委員を務めたりと、微力ですが生きる糧になっていると実感しています。これからも健康を保ちながら活動の一部を担いつづけたいと思っています。

防府支部 山崎 郁代さん

見初診療所時代を知っている私は、この50年でこんなにも組合員が増え、医療活動がひろがっていることに深い感動を覚えます。健文会にはこれからもセーフティネットとして、地域住民の暮らしと生命を守る砦になっていただきたいです。

下関支部 久保 照美さん

50年前、働くお母さん方を支えようと「こぐま保育園」ができ、私はそこで子どもたちと関わっていました。下関に移ってからは、下関歯科建設の運動、サークル活動などに参加し、ここでもたくさんの人とのつながりができました。振り返ってみると、健文会の50年の歴史とともに歩んできたような気がします。

宇部協立病院 吉田 和広さん

地域の問題に目を向け、市民要求を実現してきた歴史ある法人で働けることを誇りに思います。創立50周年をむかえましたが、ゴールではなく、新たなスタートであります。思いを次世代に繋がるよう私自身も日々精進していきます。

2面につづく



国際協同組合年

医療生活協同組合健文会は、2025国際協同組合年(IYC2025)に賛同しています

経済的なご事情などで医療費のお支払いにお困りの方、「無料・低額診療事業」のご相談を受け付けています。

発行できるとりくみを共有
はじめに発行支部から、発行回数や部数、制作する際の苦労などを発表してもらいました。休憩時間では参加者の方が他支部のニュースを見て回り、「これいいね!」と他支部の組合員さんと話しが弾みました。そして最後に未発行支部も交えて、意見交流の時間。支部ニュースに対する意見や感想、また支援部への要望などたくさん意見が出ました。他支部のニュースを見て(うち

1月30日(木)宇部市多世代交流センターでニュースづくり学校を開催しました。支部ニュースを発行する支部が増えてきました。今年は発行支部と未発行支部の意見交流会を中心におこないました。

継続は力なり
『支部ニュースづくり学校』
で意見交流!

の支部でも)取り入れてみたい、未発行支部からも「これから発行できるように頑張りたい」という積極的な意見も出ました。来年もぜひご参加ください。



通信No.20
ここってがあってよかった!
ここって支援員、増えてます!
助け合いネット「ここって」では、あらゆる場を活用して「支援員の募集」をおこなっています。昨年末から1月末にかけて3名の方からのうれしい「お申込み」があったので紹介します。1人目は、外来でパンフレットを見て、草取りが好きだからと登録をされました。後のお二人はどちらも健文会の元職員。少し時間ができたので、だれかのお力になればと申し出をいただきました。そのなかのSさんは、早速週1回の室内清掃の支援に元気に入られています。できることを、できる時間に、少しだけ...みなさんのちょっとした時間を「ここって」にお貸しください。まだまだ支援員募集しています。
まちづくり組合員活動支援部
☎0836-34-2510 平日9時~17時30分

私と健文会
小羽山支部 吉村 修さん
今後の健文会に期待することは、まず全世代を対象とした総合診療を立ちあげ、若い組合員を獲得する方法を考えていくこと。また、職員の活動を支部に移行するべきではないかと考えております。
岬支部 山手 悦子さん
岬へ移り住み一人暮らしをはじめると同時に健文会での組合員活動、班会・ここって支援員もはじめました。地域の方と知り合う機会が増え、日々忙しくも楽しく生活しています。これからも自分自身の健康に注意し、活動をつづけていきたいです。
小野田南支部 吉富 拓茂さん
見初診療所からの長い付き合いになります。健文会のいいところは政治、平和、気候、防災などの面で国民の目には映らないけれども、民医連・医療福祉生協としての誇りをもってとりくんでいくところが素晴らしく、ほかの病院とは異なるよさです。
見初神原支部 E・Sさん
最近ご近所さんから「家族が大変なとき、宇部協立病院の先生と看護師さんが訪問診療で手厚く治療してくれた」と聞きました。私の家族も末期状態で、ほかの病院から協立病院に転院し、すぐく丁寧に対応してくださり助かりました。空港からも近いので、遠方に住む家族も見舞いにいきやすいところも良さです。事業所には、これからも地域の人たちのために頑張ってください。
宇部協立病院 4階病棟 看護師 山本 麻美さん
患者の立場に立ち、患者の要求から出発する患者に優しい看護をめざし、日々奮闘しています。これからも先輩方が築いた看護をさらに発展させ、その人らしさを大切に看護チームでとりくんでいきたいと思っております。
小野田歯科 現海 来夢さん
困っている方に無料低額診療や食材支援といった情勢とともに支援の形を変えて手を差し伸べる健文会はすごいと思います。この50年を先導してきた諸先輩方の背中に追いつけるように頑張りますので温かく見守ってくれる法人であってほしいです。
介護事業部 小野 祥子さん
事務として入社して丸10年になります。これまでに経験のない現実や考え方に触れ、戸惑うこともありましたが、一人ひとりの生活とその背景を丁寧に捉える健文会や民医連の理念を大切に、小さなサインを敏感にキャッチできるよう、これからも学ぶ日々はつづきます。

第22回 ひろば、私も配ります!
- 小野田南支部 岡澤 弘子さん -
90歳を前に元気に活躍中!
私は理事さんからの依頼で長いことご近所に健康のひろばを配っております。次の誕生日で90歳をむかえますが、まだ歩けています。若いころから運動が好きでよく運動してきたので元気です。年齢的に不安もありますけど、現状維持しながら配っていこうと思います。

サロンにじ
「音楽療法」
にじの家では2か月に1回、音楽療法士さんを招いて音楽療法を体験しています。音楽に合わせてからだを動かしたり、キーボードの伴奏でイントロクイズや懐かしソングを歌っています。からだも心も元気になり、脳もいきいきします。
▲ハンドベルを使って曲を奏でています。

岬支部
たのしみ~や班
最初はカラオケ。2回目は初詣。お出かけ、食事、遊び、何でも試してみる班です。2/2の節分に中津瀬神社の節分祭で邪気を払ってもらい無病息災を願いました。次は無料で学べる講習会を計画中です。

地域フラスコ
サロんにじ
「音楽療法」
にじの家では2か月に1回、音楽療法士さんを招いて音楽療法を体験しています。音楽に合わせてからだを動かしたり、キーボードの伴奏でイントロクイズや懐かしソングを歌っています。からだも心も元気になり、脳もいきいきします。
岬支部
たのしみ~や班
最初はカラオケ。2回目は初詣。お出かけ、食事、遊び、何でも試してみる班です。2/2の節分に中津瀬神社の節分祭で邪気を払ってもらい無病息災を願いました。次は無料で学べる講習会を計画中です。

美祢支部
美東なでしこ班
1/7「新年おしゃべり会」を開催しました。地元のケーキ屋さんのイチゴケーキと班長手作りのアップルパイを、温かい紅茶といただきながら身近なできごとや今年の抱負などを話しました。おしゃべり女子会もいいものです。

小羽山支部
子どもごはん「もやい」
1/19今年初開催の「もやい」では、高齢で一人暮らしの方、ボランティア分も合わせると60食を超えるカレーを作りました。会食形式に戻し、子どもたちの元気な姿に会えるのが何よりの喜びです。
▲大学生の方もボランティアに参加していただきました!

私の職場
紹介 18

協立在宅
介護支援センター



私たちは介護保険サービス利用のご相談から、申請手続き、ケアプランの作成、実際のサービス利用の橋渡しまで、切れ目ないサポートをおこなっています。利用者さまが「住み慣れた地域で、自分らしい生活をつづけられる」ことを大切にしております。2025年2月1日より、玄関から入って右側のお部屋に移転いたしました。よろしくお願いいたします。

介護事業所
DIARY

リハビリステップげんき
大好評の手作り料理

1/7は七草粥を食べる日です。鰹だしをしっかりと効かせた七草粥を、職員が愛情を込めて手作りしました。

また別の日には利用者さんと一緒にぜんざいを作りました。指先のリハビリもかねてのお団子づくりに、一生懸命な様子でしたが、とても楽しそうでした。できあがったぜんざいはおいしかったと好評でした。



無病息災を願って
食べました



▲ 1月7日に食べた「七草粥」



▲ 一生懸命に団子を丸める様子

理事会だより

第8回定例理事会を1月25日(土)14時～16時35分で開催した。

■法人運営・承認・決済事項

- 2/11の健文会創立50周年記念式典・講演会の詳細について理事会で確認した。
- 山口県の消費生活協同組合に対する調査を(1/29)に受けた。
- 総代選挙管理委員会の委員について理事長より3名を指名し、選出した。
- 2025国際協同組合同年「キックオフイベント」の開催(2/19PM)について、生協

※新型コロナやインフルエンザが流行しており、当日の理事会はできる限りの短時間の開催となりました。

ふれあい会館と生協小野田診療所の2か所をオンライン視聴会場とする。

・「みなし自由脱退」候補者リスト(195件・334万円)の復活処理をすすめる。

■報告事項

- 24年度12月度の経営報告
12月度の経常利益は1,118万円の黒字(予算比△441万円の未達)
9か月累計は4,015万円の黒字(ただし、予算比△4,804万円の未達)となり、必要利益の到達は大変厳しい状況。



健文会の職員のみなさんへ伝えたい
「入院の際には大変お世話になりました。ありがとうございました！」



昨年の6月中旬から2か月間、宇部協立病院に入院しておりました。スタッフの方々にはお世話になりました。廊下にて歩く練習をしていると、必ず優しい声をかけてくれます。「ほどほどに歩きいや」「そんな歩いて大丈夫なの?」と優しく声をかけてくださったことが一番うれしかったです。私が感動したことは、まず各階に図書室があったこと。つぎに入院中、私がお水を1,300ml飲んでどれほど尿が出せるかという検査をおこなっていた際、歩行はできるので自分で水を取りに行こうとしたら「スタッフの仕事ですから」と看護師さんがしっかりと用意してくださり、手伝っていただきました。

そして食事がとてもおいしかったです。ときにはちらし寿司やお赤飯が出ましたし、かつ丼が出た日もありました。いまは、周囲に宇部協立病院は良かったよと伝えていきます。大変お世話になりました。

(厚南支部 内田 廣子)

「能登半島豪雨災害」緊急義援募金

事業所窓口、職員・組合員などから寄せられた

総額 34,402 円(2次集約分)を

1月10日、日本医療福祉生活協同組合(総務部)へ送金しました。ご協力いただき、ありがとうございました。引き続き、募金活動を継続し、現地への復旧・支援活動につなげていきます。ご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

医療生活協同組合健文会

公告

住所不明にともなう
「みなし自由脱退」の
処理について

2024年12月末日の基準日において、機関紙「健康のひろば」や残高通知が宛先不明で返送され、ご登録電話番号で連絡がとれず、かつ事業所の利用や出資金の変動がみられない組合員を対象に、「定款第10条2項」および「住所不明組合員の脱退手続きに関する規則」に基づき、2025年3月末日付で、みなし自由脱退処理をおこないます。

該当する組合員名簿を、2月16日(日)～3月15日(土)まで、健文会の各事業所で確認できます。住所変更などの届け出がお済みでない組合員は手続きをお願いします。※所在が判明した場合は継続・もしくは返還の手続きを取ることが可能です。

2025年1月25日
医療生活協同組合健文会理事会

質問
募集中

「健康アドバイスコーナー」の
質問を募集しています!

ご自身の健康、生活習慣、周囲の介護など、困っていることや不安になっていることはありませんか? みなさんから寄せられたご質問にお答えします! お気軽に応募してください。

応募先: まちづくり組合員活動支援部
〒755-0005
宇部市五十目山町15-7-1
TEL: 0836-34-2510
FAX: 0836-34-2512
E-mail: sosiki_kenbun@yahoo.co.jp

憲法25条(生存権)9条(平和主義)13条(幸福追求権)が活きる社会の実現をめざします。



2025 国際協同組合同年

医療生活協同組合健文会は、2025国際協同組合同年(IYC2025)に賛同しています

医療生活協同組合健文会

事業所案内

QRコードから各事業所のHPをご覧ください

【2025年3月1日現在】
※年度途中で変更する場合もあります

宇部協立病院 宇部市五十目山町(☎0836-33-6111)

診療時間		[午前]9:00~12:00(外科・整形外科は9:30~) [午後]15:00~18:00(受付終了は17:30) 日曜・祭日は休診。但し急患は24時間いつでも受け付けます。					
内科	一般	○	○	○	○	○	○
	予約	○	○	○	○	○	○
	午後一般	○	○	○	○	○	○
	午後予約	○	○	○	○	○	○
	特診	脳神経内科(月1回)					
外科	午前	○	○		○		
	午後			○			
整形外科	午前	○	○	○	○		
	午後					○	
精神科	午前	○		○	○	○	
	精神科は予約制です。まずはお電話でご相談ください。						
訪問診療		○	○	○	○	○	○



生協上宇部クリニック 宇部市海南町(☎0836-33-3395)

診療時間		[午前]9:00~12:30(受付は12:00まで) [午後]14:00~17:30(受付は17:00まで) [夜診]17:30~19:30(受付は19:00まで)					
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
	夜診			○			
	夜診				○		



協立歯科 宇部市五十目山町(☎0836-34-2511)

診療時間		[午前] 9:00~12:30 [午後]12:00~17:30(※第1水曜午後休診) [夜診]17:30~19:30					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○(※)	○	○	○
	夜診	○	○		○		
	夜診				○		



生協下関歯科 下関市貴船町(☎083-224-0118)

診療時間		[午前]9:00~13:00(土曜は12:30) [午後]14:00~17:30 [夜診]17:30~19:30 ※毎月第1水曜のみPM休診					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○(※)	○	○	○
	夜診			○			
	最終受付	16:30	18:30	16:30	18:30	16:30	11:30
	予約制(急患応需)、訪問診療あり(要相談)						



生協小野田診療所 内科 山陽小野田市くし山(☎0836-84-2533)

診療時間		[午前]9:00~12:30(受付は12:00まで) [午後]月・火 14:30~17:30(受付17:00まで) 水 17:30~19:00(受付18:30まで)					
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	17:30~19:00			
	訪問診療(午後)		○	○	○	○	○
	無料送迎						



生協小野田診療所 歯科 山陽小野田市くし山(☎0836-84-6695)

診療時間		[月・火・木・金]9:00~19:30 [土]9:00~12:30 [水]9:00~17:30(※第1水曜は午後休診) ※土曜日休診あり(不定期)					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○(※)	○	○	○
	夜診	○	○		○		
	予約制(急患応需)、訪問診療(往診)、無料送迎						



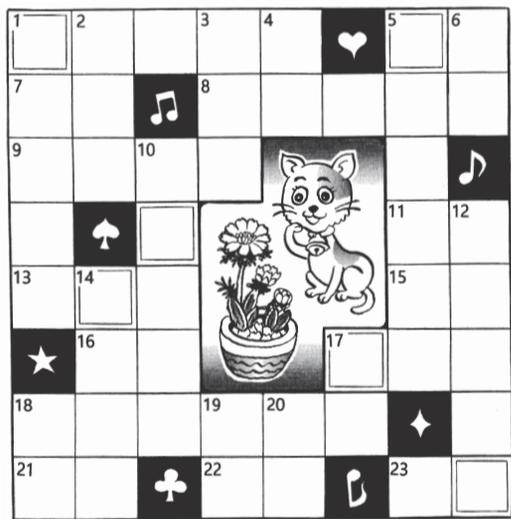
- リハビリデイサービスたんぽぽ 山陽小野田市くし山(☎0836-38-5775)
- 虹の居宅介護支援事業所 ☎0836-38-5755
- 虹の訪問看護ステーション山陽小野田 ☎0836-38-5765

- ◆ 協立在宅介護支援センター 宇部市末広町(☎0836-33-6199)
- ◆ 虹の訪問看護ステーション 宇部市五十目山町(☎0836-33-5358)
- ◆ ヘルパーステーションはばたき 宇部市五十目山町(☎0836-33-6234)
- ◆ 宇部市南部第1地域包括支援センター 宇部市末広町1-13(☎0836-38-8551)
- ◆ リハビリステップげんき 宇部市末広町(☎0836-33-6220)
- ◆ 協立グループホームかいなん 宇部市海南町(☎0836-43-7571)
- ◆ 地域福祉室メロス 宇部市五十目山町(☎0836-33-3502)
- ◆ まちづくり組合員活動支援部 宇部市五十目山町(☎0836-34-2510)
- ◆ 医療生協健文会本部(総務・経理) 宇部市五十目山町(☎0836-33-6644)
- ◆ 山口市事務所 山口市駅通り1丁目7-8(☎083-981-0102)

【ヨコのカギ】

- 桜が咲く前の花だより
- ほろ苦さを味わう、…のとう
- 受験生が神社へ奉納します
- 青は寒色、赤や黄色は?
- 日本の所得税は…課税
- 日本工業規格の…マーク
- 人が住んでいない…島
- ほろ…。車…。酒…
- …柿は干すと甘くなる
- 内閣総理大臣を略して?
- 「ト立ちあがれもう一度」谷村新司が作詞作曲
- 斜めに自由に動ける将棋の駒の略称
- 海の……、山の……
- 所…。…票。…意

クロスワードパズル



【問題】 イラストをヒントに、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は?

●1月号の答え **お年玉**
1月号当選者(応募48通、正解48通)

- | | |
|-----------|---------|
| 宇部市末広町 | 小林神祐さん |
| 宇部市際波 | 内野俊恵さん |
| 宇部市北琴芝 | 開地京子さん |
| 下関市長府川端 | 有田範子さん |
| 下関市貴船町 | 宮本八千代さん |
| 宇部市幸町 | 末次勝江さん |
| 宇部市昭和町 | 師井聡子さん |
| 山陽小野田市松浜町 | 松岡美代子さん |

おめでとうございます!

応募方法

答え、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、身近な出来事、ご意見ご感想など、ひと言添えて下さい。ご意見ご感想は、掲載させていただくことがあります。ご了承下さい。

- 当選者に薄謝 8名様分
- 締切: 2025年3月末日 ● 発表: 2025年5月号にて
- あて先: 〒755-0005 宇部市五十目山町 15の7の1 健文会「ひろばクイズ係」まで
- FA X : 0836-34-2512
- メール: sosiki_kenbun@yahoo.co.jp

【タテのカギ】

- 歓迎、ようこそ
- 目が回ったり、くらむこと
- 本筋からはなれた話
- 「風……火山」の旗印
- 自分の健康に気を付けないうこと。医者……
- ……は一時の恥、聞かぬは一生の恥
- 今年は3月20日
- 水の落下で電気を起こす……発電所
- N極とS極があります
- 対義語は「得」
- Fは地上、ではBは?
- 斜塔で有名なイタリアの市
- 落語で結びのしゃれ

組合員の声

【山陽小野田市植生】 笹尾敏子さん・76歳
老々介護の毎日ですが、昨年の9月から虹の訪問介護ステーションの愛の手で救われております。頭の下がる思い、感謝しております。

【宇部市今村北】 山本芳宏さん・83歳
10月からハガキが63円から85円に値上がりしたことは知っていましたが、差額の22円に相当する切手が見当たりません。郵便局まで出かけるのが面倒なので手持ちの切手を貼りました。メントウクサガリの爺さんです。

【山陽小野田市赤崎】 中川のリ子さん・67歳
テレビ番組で100歳の方が「平和だから長生きできた」と言っていました。

【宇部市東原波台】 村田幸子さん・76歳
愛犬(16歳)に認知症が出て狭い所に頭を突っ込み、グルグル時計回りをするようになり、後ろ脚の力も無くなり介護が必要になりました。人間と全く同じ。今年は介護に追われそうです。

【防府市鈴屋】 山崎郁代さん・70歳
防府支部では12月から「魚を捌く会」が発足しました。発足式は鮭のお刺身と焼き魚を作り講師のお宅で記念ランチをしました。毎月一度集まり全員が魚を捌けるようになることが目標です。講師の方はお料理も得意なので習いたいと思います。

【山陽小野田市植生】 笹尾敏子さん・76歳
わけていました。戦争体験者だからその言葉だったのではありません。健康と平和、どちらも長生きするには必要なんだなあと思っていました。

みなさんの投稿で身近な話題から平和への思いなど、組合員さんの日々の生活や考えも伝わってきます。今年は戦後80年です。ご自身の戦争体験や聴いたことなどを機関紙委員会へ積極的に寄せください。(編)

こちらのQRコードを読み取ると公式LINE(毎週月曜日に配信予定)のページへいくことができます。